

宗内寺院紹介 52

茨城教区第一部

神明山延命院 千福寺



①



③



②



④

①本堂 ②観音堂 ③鎮魂大仏 ④本尊弥陀三尊

茨城教区第一部
神明山 延命院 千福寺住 所 / 〒319-1222 茨城県日立市久慈町1-33-10
電話番号 / 0294-52-3429

寺伝では、比叡山延命寺の末寺として慈覚大師円仁が開基し、承和十四年(八四七)了伝が中興したという。円仁は、延暦十三年(七九四)下野国都賀郡の生まれで、最澄の高弟であり、天台宗四祖となった方である。当寺の所在地である久慈村は、久慈川・茂宮川両河口の北川に位置し、北西側は多賀山地丘陵南端で、東南へ海岸段丘面が広がる。海岸段丘面上および海岸台地上に割山遺跡・金井戸遺跡および割山古墳群など縄文時代早期から古墳時代の遺跡があり、早くから開けた地域であり、円仁が仏教をひろめる上に注目した地域であったと思われる。

江戸時代には、上野寛永寺の末寺として当地方屈指の名刹であった。文政十一年の小宮山楓軒の著した「水城金鑑」には神明山延命院「新編常陸国誌」には泉福寺と記されている。寛永寺末帳には中寺として宝徳院の名が記され、檀家三百八拾壹軒を有していた旨が記されている。文久元年(一八六一)九月六日行戸に火災があり、千福寺も類焼して寺の本堂、庫裡、客殿、宝物、古記録など一切のものを失った。焼失してのち飯堂が置かれ、昭和八年(一九三三)再興。その時から久しく絶えていた十夜講を六夜講と改め、毎年十一月一日の大法要が行われるようになった。